

ワークショップ「触媒化学の最前線 ～モノマー合成へ向けて～」

高資源循環ポリマー研究センター 第3回セミナー

主催：北陸先端科学技術大学院大学 高資源循環ポリマー研究センター

共催：触媒学会 ナノ構造触媒研究会

日時：11月25日（金）13時から

場所：北陸先端科学技術大学院大学マテリアルサイエンス研究科4棟8階

中会議室

プログラム：

13:00～13:40

触媒活性点制御に向けた金属ナノ粒子生成メカニズムの解明

北陸先端科学技術大学院大学 西村 俊

13:45～14:25

カルボシリル化反応における固体酸表面活性シリル種の触媒作用

東京工業大学 本倉 健

14:30～15:10

タングステン酸化物クラスターを基盤とした液相選択酸化反応系の開発

東京大学 鎌田 慶吾

15:20～16:00

高選択的脱酸素反応を可能にするオリンピックメダル金属ナノ粒子触媒の開発

大阪大学 満留 敬人

16:05～16:45

密度汎関数計算を用いた不均一系 Ziegler-Natta 触媒成分の相互作用マップのモデリング

北陸先端科学技術大学院大学 ○谷池 俊明、寺野 稔

16:50～17:30

固体表面上での分子の光活性化 ～光を使った環境に優しいものづくりを目指して～

京都大学 寺村 謙太郎

申込み不要（当日、直接会場へお越しください）

問い合わせ先：北陸先端科学技術大学院大学

高資源循環ポリマー研究センター

教授 海老谷 幸喜

e-mail; ebitani@jaist.ac.jp